

登壇者 プロフィール

パネルディスカッション



田尻 佳史

認定特定非営利活動法人日本NPOセンター 常務理事／共助社会づくり懇談会 委員

大学卒業後、4年間の海外でのボランティア活動を経て、大阪ボランティア協会の職員に。阪神・淡路大震災では「阪神・淡路大震災 被災地の人々を応援する市民の会」の現地責任者として従事。96年11月より日本NPOセンターに出向(03年転籍)。市民活動の基盤整備を推進すべく、NPOと他セクターとの連携のためのコーディネーション、各種プログラムの企画立案を手掛ける。東日本大震災では「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」の構成団体の一つとして関わるほか、東日本大震災支援全国ネットワーク(通称JCN)の代表世話人を務める。



浦野 憲一

上越市町内会長連絡協議会 会長

昭和17年生まれ。昭和36年新潟県立高田商業高校卒。卒業後は、サラリーマンとして農業機械や建設機械等の営業畑を歩み、平成14年に退職。平成16年から富岡町町内会長。平成21年から新道地区町内会長協議会会長。平成26年度より上越市町内会長連絡協議会会長。



牧野 章一

新潟県中小企業家同友会 副代表理事／アイエムタクシー株式会社 代表取締役

1948年長野県長野市生まれ。1975年中央タクシー株式会社(長野市)創立・専務取締役に就任。1998年アイエムタクシー株式会社代表取締役に就任、現在に至る。2002年新潟県中小企業家同友会入会。05年副代表理事に就任、現在に至る。現在新潟同友会大学委員会委員長として新潟同友会大学講座(第1期～第4期)を手がける。



秋山 三枝子

認定特定非営利活動法人くびき野NPOサポートセンター 理事長

1951年生まれ、妙高市(旧新井市)出身。5年間の銀行勤務の後、夫の転勤で新潟県内、練馬区に住み、各地で市民活動に参加。生協理事や子ども劇場事務局長などを務める。1998年に上越青年会議所が呼びかけた「くびき野NPOサポートセンター」設立に参加。事務局長、専務理事を経て2009年度より理事長に就任。



テーマ 誰が地域を支えるか

地方共助社会づくり 懇談会 in 上越



共催 内閣府 新潟県 上越市 認定特定非営利活動法人くびき野NPOサポートセンター

協力 上越市町内会長連絡協議会 新潟県中小企業家同友会 アイエムタクシー株式会社 認定特定非営利活動法人日本NPOセンター 特定非営利活動法人市民活動情報センター 社会福祉法人みんなでき

後援 妙高市 糸魚川市 株式会社上越タイムス社 上越よみうり 新潟日報社 NHK新潟放送局 JCV上越ケーブルビジョン BSN新潟放送 N S T TeNYテレビ新潟 UX新潟テレビ21 上越市有線放送電話協会 新潟県労働金庫 一般財団法人新潟ろうきん福祉財団 協同組合新潟県異業種交流センター 長岡大学 地域活性学会 特定非営利活動法人都岐沙羅パートナーズセンター 特定非営利活動法人新潟NPO協会 特定非営利活動法人NPOさんじょう 特定非営利活動法人市民協働ネットワーク長岡

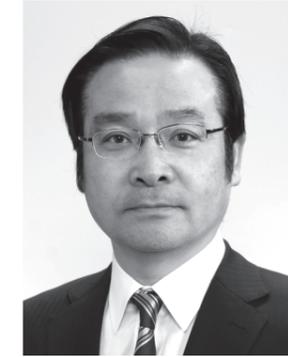
地方共助社会づくり懇談会 in 上越 次第

日時 平成26年10月10日(金) 13:00から
場所 直江津学びの交流館 多目的ホール

- 13:00 開会挨拶 村山 秀幸 上越市市長
- 13:10 基調講演 「地域の担い手をどう生み出すか」
大島 誠 社会福祉法人みんなでいきる 理事長
- 13:35 報告 「共助社会づくり懇談会における主な議論」
日下部 英紀 内閣府政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(市民活動促進担当)
- 13:50 休憩
- 14:00 パネルディスカッション「誰が地域を支えるか」報告と議論
- 報告 田尻 佳史 (認定特定非営利活動法人日本NPOセンター 常務理事/共助社会づくり懇談会 委員)
秋山 三枝子 (認定特定非営利活動法人くびき野NPOサポートセンター 理事長)
浦野 憲一 (上越市町内会長連絡協議会 会長)
牧野 章一 (新潟県中小企業家同友会 副代表理事/アイエムタクシー株式会社 代表取締役)
今瀬 政司 (長岡大学経済経営学部 准教授/特定非営利活動法人市民活動情報センター 代表理事)
- 議論 ① 「上越市の合併10年目の現状と課題」
② 「地域の将来発展をどこに見出すか」
③ 「地域の担い手をどう生み出すか」
コーディネーター/今瀬 政司
(長岡大学経済経営学部 准教授/特定非営利活動法人市民活動情報センター 代表理事)
- 16:10 閉会挨拶 日下部 英紀 内閣府政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(市民活動促進担当)

登壇者 プロフィール

基調講演



大島 誠

社会福祉法人みんなでいきる 理事長

上越市吉川区出身、新潟大学教育学部卒業。県内の中学校勤務後、1988年より民間企業に就職。上越タイムス社など11社の代表取締役社長を歴任し、現在株式会社くびき野ライフスタイル研究所など9社の社長を務める。1998年、NPO法人くびき野NPOサポートセンターの設立と同時に理事長に就任。2014年春、社会福祉法人桃林福祉会と社会福祉法人りとらふを合併し「社会福祉法人みんなでいきる」を設立。高齢者と障害者の新しい福祉の形を創造・提供するため、上越の福祉の変革を目指している。

報告



日下部 英紀

内閣府政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(市民活動促進担当)

1991年、経済企画庁入庁、内閣府男女共同参画局男女共同参画推進官、外務省国際協力局無償資金・技術協力課企画官、独立行政法人国民生活センター総務部企画調整課長、消費者庁総務課広報室長、消費者庁消費生活情報課企画官等を経て、2013年8月より現職。

パネルディスカッション



今瀬 政司

長岡大学経済経営学部准教授/特定非営利活動法人市民活動情報センター代表理事

1991年(株)大和銀総合研究所入社、95年に市民活動情報センター設立、2002年総研退職し同センター代表理事。2013年より長岡大学准教授。法政大学大学院兼任講師、(公社)奈良まちづくりセンター理事、日本NPO学会理事、地域活性学会離島振興部会副部会長。これまで大阪市総合計画審議会委員、内閣府「NPO法人の実態把握等に関する検討会」委員、茨城県「協働推進マニュアル改定検討会」委員長、会津若松市「行政提案型協働モデル事業プレゼン審査会」委員長、近畿労働金庫「社会的価値向上委員会」委員等歴任。著書に『地域主権時代の新しい公共』学芸出版社